

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



自由民主党公認
甘利明
あまり あきら

ともに、景気回復を 実感に！

デフレの脱却と経済再生が至上命題である安倍内閣で、私はその司令塔として以下の二つの課題に取り組みました。

まずは経済成長と賃金上昇の好循環、そして日本から絶え間なくイノベーション(技術・制度革新)が世界市場に向けてデビューするシステム作り。

アベノミクスで、企業業績や雇用情勢など、マクロの数字は史上最高になりました。

次は、全員が景気回復を実感するための更なる賃上げや設備投資、そして第四次産業革命を先取りし、研究開発が市場へと切れ目なくつながるイノベーション・ナショナルシステム(甘利プラン)を完成させることです。

加えてTPPの通過、投資ルールを世界標準にすること。アベノミクスは最終ステージに入ります。アベノミクスの完成に向けて、残された今後の課題に全力で取り組んでまいります。

アベノミクスの成果	今後の課題
●名目GDP …… 493兆円 - 543兆円	●雇用者数 …… 5,530万人 - 5,741万人 (正規雇用)
●失業率 …… 4.3% - 2.8%	●雇用者報酬 …… 253.1兆円 - 268.6兆円
●企業収益 …… 48.5兆円 - 75兆円	●設備投資 …… 71.8兆円 - 82.5兆円 (含む研究開発)
	●賃上げ …… 2% - 3%台へ
	●設備投資 …… 82兆円 - 90兆円台へ (特に生産性向上投資)
	●イノベーション・ナショナルシステム (甘利プラン)の完成

甘利明が成し遂げる課題

経済再生

経済再生を実現する明確な政策目標と実行を通して、元気な企業が次々と現れる社会、明るい暮らしを取り戻していきます。安定政権だからこそ成し遂げられる経済成長と賃金上昇の好循環で生活を豊かにしていきます。

日本を世界一イノベティブな国にする

科学技術力で国際競争力を失い、日本発のイノベーションが生まれなくなれば、資源の乏しい日本が、孫たちの世代まで豊かな国であり続けることはできません。ライフワークとして、日本発のイノベーションが次々に生まれる仕組みを完成させます。

TPPをベースに

TPPは、8億人の共通市場を創設し、人口減少を克服する日本の成長戦略です。米トランプ政権の脱退は残念ですが、米国抜きでも、5億人の共通市場創設で日本の成長率を1%以上押し上げます。日EUの大枠合意に続き、TPPの早期発効に取り組めます。

日本を世界一イノベティブな国にする

技術革新が付加価値を生んでいく連鎖のシステムを創りあげます。(甘利プラン)

- 上流(基礎・原理研究)から下流(実用化・市場化)開発へシームレスに研究開発を繋ぎ、
- 大学を運営(理事長と学長)に機能分化し、大学の研究をフル活用。
- 国の研究開発成果を産業界に、どこまで、誰が、何の研究成果を見ているかデータベース化する。
- 国立研究開発法人を結核点とし、大学・大学院と企業が研究開発で完全に連携できる体制を構築。科学技術政策全体の司令塔を総合科学技術・イノベーション会議に一元化する。

訪日外国人4千万人戦略

夜の観光地トイロ作戦

夜の日本版プロトドウェイ構想

安倍内閣のこれまでの取り組みで、訪日外国人観光客は800万人(2012年)から2240万人(2016年)へと3倍増。東京五輪の開催される2020年には4千万人が目標です。目標達成の鍵は、夜の観光地における清潔なトイレとナイトライフの充実です。

観光地のトイレを世界一清潔に

- 日本版プロトドウェイ構想
- ナイトライフを豊かに
- オペラ・ミュージカル、演劇、歌舞伎
- 都市再開発の容積率緩和と劇場設置をコラボレーション、プロトドウェイを含めた構想会議スタート。

TPPをベースに

TPP11(アメリカ抜き)の年内大筋合意を目指す。

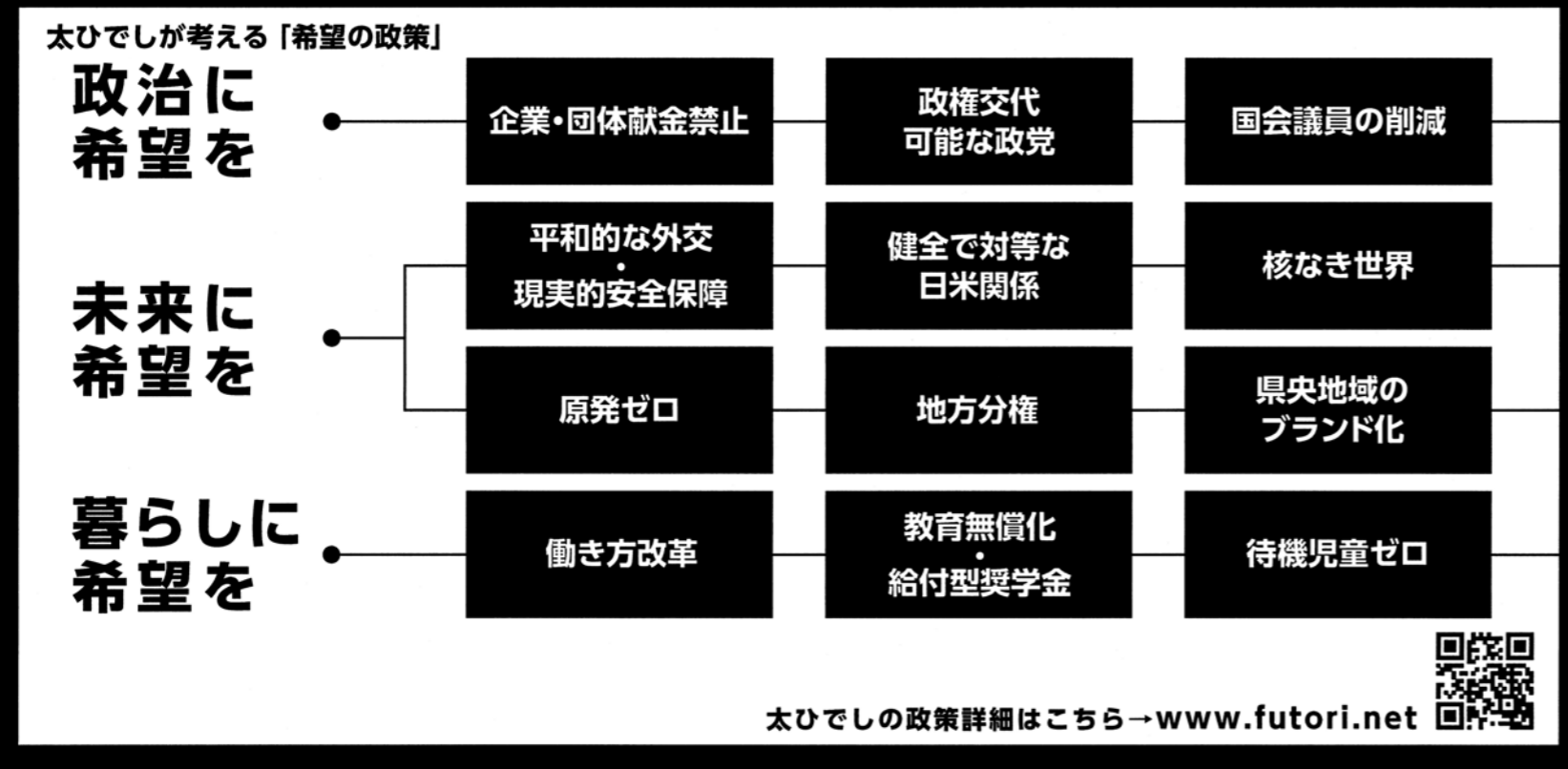
○世界の貿易投資ルールを中国標準ではなく、公正な世界標準にしていく。

危機管理は経験豊かな安定政権が必須！

甘利明プロフィール

昭和24年8月27日生/神奈川県立厚木高校卒/慶応義塾大学法学部卒/ソニー株式会社 衆議院議員当選11回/通商産業政務次官/衆議院商工委員長/労働大臣/自民党中小企業調査会長/衆議院予算委員長/経済産業大臣(3期)/内閣府特命担当大臣/自民党政務調査会長/経済再生担当大臣(4期)

さらば、しがらみ政治



小選挙区は「太ひでし」 比例代表は「希望の党」

太ひでしは、国民に寄り添う政治を貫くべく、タウンミーティングと街頭演説を中心にコツコツと活動を続けてきました。そして、これまで通り政官業癒着の原因となる「企業・団体献金」を一切受け取らず、国民一人ひとりに支えられる「クリーンな政治」を実現します。

太ひでし プロフィール

- 1977年(昭和52年)鹿児島県永良部島生まれ。
- 現在、妻と二人で大和市に在住。
- 中央大学法学部卒、中大院修了(政治学修士)。
- 衆議院議員公設秘書を経て、ハーバード大学国際問題研究所やウィルソン・センター(ワシントン DC)などのシンクタンクで日本の外交・安全保障問題の研究に従事。
- 趣味はラグビー、マラソン、柔道(黒帯)、能楽鑑賞。

全国が神奈川県13区に注目しています。みんなでクリーンな政治を実現させましょう。

希望の党代表 小池 百合子



希望の党公認
太ひでし
ふとり
40歳

共産党躍進で安倍暴走政治退場を

野党と市民の共同で新しい政治をつくる

消費税10%は中止

増税するならば「アベノミクス」で大儲けをあげている富裕層と大企業に自分の負担を求めます。大軍拡と大型開発中心の予算にメスを入れ、社会保障、教育、子育てなど、格差と貧困の是正につながる予算を増やします。中小企業と農業を守ります。返済不用の給付型奨学金を拡充します。

8時間働けばふつうに暮らせる社会を

「残業代ゼロ法案」を許さず、長時間労働を法律で規制し、過労死を根絶。非正規から正規への流れをつくり、最低賃金を大幅に上げます。

海外で戦争する国にする 憲法9条改憲は「ノー」

安倍政権が進めた安保法制、秘密保護法、共謀罪は、すべてが海外で戦争する国づくりの道具立て、三つの連環立法は廃止し、民主主義と立憲主義の回復を、世界に誇る日本の幸、憲法9条を守り、平和外交をすすめます。

北朝鮮の無法に抗議、経済制裁と一体の「対話による平和的解決」を

●核兵器禁止条約に参加する政府を
唯一の被爆国・日本政府は、いまこそ核兵器禁止条約に参加することです。核兵器廃絶の先頭に立ち、核保有国に核兵器禁止を求められます。

原発再稼働をやめ 原発ゼロの日本へ

日本共産党を伸ばし安保法制廃止、憲法守る政治へ

日本共産党

おかざき裕



日本共産党
岡崎ゆたか
おかざき裕